

Samuli Naamanka

サムリ・ナーマンカ

Fィンランドの新進デザイナー、サムリ・ナーマンカさん。空間やプロダクトのほか、環境を対象にしたデザインも手掛けるなど活動領域は広い。座面と脚を接合するネジを全く見えないようにデザインしたチェア『Clash Chair』は代表作。“北欧らしさ”について「ミニマリストでどんなアイテムと並べてもハーモニーのように美しく響き合うこと」と語るナーマンカさん。コンクリートの表面を加工して作られる特許技術『グラフィック・コンクリート』で木材や成形合板とは異なる素材でも“北欧らしさ”を表現している。



グラフィック・コンクリート／Clash Chair

グラフィック・コンクリート（写真左）は建築やインテリアデザインなどのツールとして、科学者や印刷業者と共に開発した特許技術。インクの代替素材として凝結遅緩で特殊フィルムに印刷し、コンクリートを固める際に転写。粗い面と平滑な面のコントラストでグラフィックを表現する。Clash Chair（写真右）は座面と脚部それぞれのバーツがぶつかるようにして結合していることから衝突=Clashと名付けられた



Profile

1969年フィンランド生まれ。家具のデザインのほか“自然にやさしい”をコンセプトに、建築やインテリアデザインに使用できるツールの開発も手掛ける。2004年にグラフィック・コンクリートを開発しエレベーション・ビルディング賞を受賞。2005年にはファニチャーデザイン・オブ・ザ・イヤーを獲得。そして最近では、ストックホルム家具見本市においてノルディスク・デザイン賞を受賞

